

繁栄のフロンティア部会における論点と議論の方向性について

2012年3月8日

柳川 範之

1. これまでの審議状況

第1回 2月15日 部会の進め方等について、意見交換

第2回 2月23日 委員からのプレゼンテーション、意見交換
(星野佳路委員、戸堂康之委員)

2. 部会における主な論点

繁栄のフロンティアを築くには以下の諸点が重要との認識

・フロンティア人材の開発

(例えば、柔軟な能力開発体制(やり直しがきく体制)、高齢者と呼ばれた年齢でも元気に活躍できるような人材開発体制作り、若年層あるいは女性の技能習得の促進、国際的に活躍する能力(多言語、多文化への対応力)の開発など)

・経済の活性化、経済成長

(例えば、医療やインフラなどシステム開発輸出、規制緩和、成長分野に資金が回るような金融の仕組み、海外からの有能な人材の受け入れ、サービス産業の生産性向上など)

・内外のヒト・モノ・カネを引きつける地域

(地方の魅力をどのようにして高めるか、例えば、アジア経済圏の確立による地域活性化、海外と直接つながる地域、農業の発展など)

3. 今後の議論の方向性

今後各論点について、具体的な方向性や政策の在り方について議論を深めていく予定である。

4. 今後の予定

第3回 3月12日 委員からのプレゼンテーション
(秋山咲恵委員、齋藤ウィリアム浩幸委員)

第4回 3月19日 委員からのプレゼンテーション
(鎌田由美子委員ほか)

第5回以降 中間報告に向けた議論